

1. 議 会 議 員 - 7-
2. 議 会 の 公 職 - 10-
3. 議 会 の 構 成 - 14-
4. 議 会 の 運 営 - 18-
5. 議 会 の 広 報 - 24-
6. 議 会 事 務 局 - 26-
7. 議 員 の 報 酬 等 - 27-
8. 議 会 の 予 算 - 27-
9. 議 会 図 書 室 - 28-

◎委員長 △副委員長 ○委員

議 席 番 号	氏 名	住 所	年 齡	当 選 回 数	委 員 会									
					常 任					議 会 運 営 委 員 会	特 別 議 会 改 革 推 進 特 別 委 員 会	廣 報 廣 聴 特 別 委 員 会	本 庁 舎 の あ り 方 検 討 特 別 委 員 会	
					総 務 委 員 会	観 光 文 教 委 員 会	厚 生 消 防 委 員 会	市 民 環 境 委 員 会	建 設 企 業 委 員 会					予 算 決 算 委 員 会
21	北村 拓哉	●●●●●●●●●●●●●●	49	5	○				○					
22	八尾 俊宏	●●●●●●●●	52	2			◎		○	○	○			
23	東久保耕也	●●●●●●●●●●●●●●	73	5		○			○					○
24	内藤 智司	●●●●●●●●●●	61	4	◎				○		○	○	○	
25														
26	藤田 幸代	●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●	57	2			○		○					○
27	田畑日佐恵	●●●●●●●●●●●●●●	60	1				△	○	○				
28	九里 雄二	●●●●●●●●●●	61	2					◎	○		○		
29	三浦 教次	●●●●●●●●●●	69	5				○	○			○		
30	松石 聖一	●●●●●●●●	70	11					○	○				
31	鍵田美智子	●●●●●●●●●●	59	2				○	○		○			
32	井上 昌弘	●●●●●●●●●●●●●●	65	5					○	○	○	○	○	
33														
34	森田 一成	●●●●●●●●	60	7	○									
35	土田 敏朗	●●●●●●●●●●	73	6					○	○				
36	北 良晃	●●●●●●●●●●	75	5	○				○					○
37	中西吉日出	●●●●●●●●●●	67	5		○			○		○			
38	伊藤 剛	●●●●●●●●●●●●●●	55	3		◎			○	△		△		
39	森岡 弘之	●●●●●●●●●●	61	3		○			○		△			
合 計					7	8	8	7	7	36	10	12	10	10

(令和元年9月4日現在)

(2) 会派構成

○幹事長

(令和元年9月1日現在)

会 派 名	議員数	議 員 名
自民党奈良市議会・結の会	11	○土田、道端、塚本、山本（憲）、太田、横井、八尾、東久保、三浦、森田、北
公明党奈良市議会議員団	7	○森岡、宮池、早田、藤田、田畑、九里、伊藤
改 革 新 政 会	7	○内藤、樋口、山出、阪本、階戸、柿本、鍵田
日本共産党奈良市会議員 団	5	○山口、山本（直）、白川、北村、井上
無 所 属	7	林、松下、三橋、大西、酒井、松石、中西

(3) 年齢別議員数

(令和元年9月1日現在)

年 齢	25 ～ 29 歳	30 ～ 39 歳	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 ～ 69 歳	70 歳 以上
議 員 数	0	3	7	12	11	4

平均年齢 55.7歳 (最年長者 75歳 最年少者 30歳)

(4) 党派別当選回数

(平成29年7月31日現在)

当選回数 党派別	当選回数											合計
	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	6 回	7 回	8 回	9 回	10回	11回	
自由民主党		3		1	1	1						6
民 進 党			1	1								2
公 明 党	2	2	3									7
日本共産党		1	1		3		1					6
日本維新の会 (代表者 松井一郎)	2				1							3
日本維新の会 (代表者 松下幸治)		1										1
無 所 属	5	2	3		2		1				1	14
合 計	9	9	8	2	7	1	2				1	39

2. 議会の公職

【議会総務課、議事調査課】

(1) 歴代議長及び副議長

代	議長	在任期間	代	副議長	在任期間
1	大森 吉兵衛		1	梅田 春保	
2	梅田 春保		2	鍵田 忠次郎	
3	玉田 金三郎		3	島田 平右衛門	
4	鍵田 忠次郎		4	畑野 吉治郎	
5	吉川 彌兵衛		5	常持 為治	
6	鍵田 忠次郎		6	中嶋 信夫	
7	峯本 新太郎		7	田村 末吉	
8	中嶋 信夫		8	富田 正次	大14. 4. ~昭4. 3.
9	掛樋 樽蔵	昭4. 4. ~昭5.11.24	9	河合 甚吉	昭4. 4. ~ 8. 3.
10	峯本 新太郎	6. 2.27 ~ 8. 3.31	10	高椋 正次	8. 4.15 ~ 12. 3.31
11	鈴木 奈良市	8. 4.15 ~ 12. 3.31	11	松本 仙太郎	12. 4.17 ~ 15. 8.22
12	峯本 新太郎	12. 4.16 ~ 15. 7.26	12	大西 義雄	15. 8.22 ~ 17. 5.20
13	植村 武一	15. 8.22 ~ 17. 5.20	13	紺木 久兵衛	17. 6.22 ~ 19. 9.27
14	岩谷 貞造	17. 6.22 ~ 22. 4.30	14	小西 徳次郎	20. 2.16 ~ 22. 4.30
15	守田 米次郎	22. 5.28 ~ 25.12.23	15	福丸 隆善	22. 5.28 ~ 25.12.23
16	岩谷 貞造	25.12.23 ~ 26. 4.29	16	廣岡 卯之吉	25.12.23 ~ 26. 4.29
17	紺木 久兵衛	26. 5.15 ~ 27. 5.29	17	綿谷 仙治郎	26. 5.15 ~ 27. 5.29
18	中野 正夫	27. 5.29 ~ 28. 6.16	18	中尾 喜平	27. 5.29 ~ 28. 6.18
19	中野 正夫	28. 6.18 ~ 29. 6.30	19	中尾 喜平	28. 6.18 ~ 29. 6.15
20	紺木 久兵衛	29. 6.30 ~ 30. 4.30	20	内山 亀三郎	29. 6.30 ~ 30. 4.30
21	中野 正夫	30. 5.10 ~ 31. 6. 5	21	池田 金太郎	30. 5.10 ~ 31. 6. 5
22	河合 利喜蔵	31. 6. 5 ~ 32. 6.18	22	谷田 岩太郎	31. 6. 8 ~ 32. 6.18
23	河合 利喜蔵	32. 6.18 ~ 33. 6.17	23	谷田 岩太郎	32. 6.18 ~ 33. 6.17
24	河合 利喜蔵	33. 6.17 ~ 34. 4.30	24	谷田 岩太郎	33. 6.17 ~ 34. 4.30
25	谷井 友三郎	34. 5.13 ~ 35. 6.13	25	小西 進	34. 5.14 ~ 35. 6.13
26	谷井 友三郎	35. 6.13 ~ 36. 6.26	26	小西 進	35. 6.13 ~ 36. 6.26
27	谷田 岩太郎	36. 6.26 ~ 37. 6.30	27	辻本 亀太郎	36. 6.26 ~ 37. 6.30
28	谷井 友三郎	37. 6.30 ~ 38. 4. 2	28	小林 茂市	37. 6.30 ~ 38. 4.30
29	中野 正夫	38. 5.14 ~ 39. 8.17	29	阿波谷 あさ子	38. 5.14 ~ 39. 8.17
30	阿波谷 あさ子	39. 8.17 ~ 41. 3.10	30	斉藤 芳雄	39. 8.18 ~ 41. 3.14
31	小林 茂市	41. 3.10 ~ 42. 4.30	31	松本 伍史	41. 3.14 ~ 42. 4.30
32	斉藤 芳雄	42. 5.27 ~ 43. 7. 2	32	向川 源逸	42. 5.29 ~ 42. 9.27
33	吉田 米次郎	43. 7. 2 ~ 44. 6.30	33	吉田 米次郎	42. 9.28 ~ 43. 7. 2
34	松本 伍史	44. 7. 1 ~ 45.10.14	34	加藤 利和	43. 7. 3 ~ 44. 7. 1
35	小西 進	45.10.14 ~ 46. 4.30	35	中北 実	44. 7. 1 ~ 45.10.14
36	玉井 康允	昭46. 5.19 ~ 47. 6.24	36	武村 武治	45.10.14 ~ 46. 4.30
37	加藤 利和	47. 6.24 ~ 48. 6.28	37	松本 三郎	昭46. 5.19 ~ 47. 6.26
38	中尾 時一	48. 6.29 ~ 49. 6.28	38	今西 五一	47. 6.26 ~ 48. 6.29
39	加藤 利和	49. 6.29 ~ 50. 4.30	39	辰野 敏一	48. 6.29 ~ 49. 6.29
40	小林 茂市	50. 5.22 ~ 51. 6.22	40	吉田 英夫	49. 6.30 ~ 50. 4.30
41			41	岡田 清三郎	50. 5.23 ~ 51. 6.25

代	議長	在任期間	代	副議長	在任期間
41	加藤利和	51. 6. 25 ~ 52. 6. 27	42	岡崎貞次郎	51. 6. 26 ~ 52. 6. 28
42	加藤利和	52. 6. 27 ~ 53. 6. 26	43	法用末春	52. 6. 29 ~ 53. 6. 29
43	加藤利和	53. 6. 27 ~ 54. 4. 30	44	岡本栄一	53. 6. 29 ~ 54. 4. 30
44	岡田清三郎	54. 5. 19 ~ 55. 6. 16	45	坂本浩志	54. 5. 19 ~ 55. 6. 17
45	岡田清三郎	55. 6. 16 ~ 56. 6. 22	46	城本幸夫	55. 6. 17 ~ 56. 6. 23
46	岡田清三郎	56. 6. 22 ~ 57. 6. 24	47	橋本和信	56. 6. 23 ~ 57. 6. 25
47	岡田清三郎	57. 6. 24 ~ 58. 3. 29	48	横井健二	57. 6. 25 ~ 58. 4. 30
48	森本三郎	58. 5. 17 ~ 59. 6. 22	49	橋本和信	58. 5. 19 ~ 59. 6. 25
49	森本三郎	59. 6. 22 ~ 59. 12. 10	50	橋本和信	59. 6. 25 ~ 59. 12. 14
50	橋本和信	59. 12. 14 ~ 60. 6. 22	51	松岡博規	59. 12. 15 ~ 60. 6. 25
51	西村孝春	60. 6. 25 ~ 61. 6. 19	52	小嶋高年	60. 6. 26 ~ 61. 6. 23
52	西村孝春	61. 6. 23 ~ 62. 4. 30	53	扇田善次	61. 6. 24 ~ 62. 4. 30
53	岡本栄一	62. 5. 21 ~ 63. 6. 21	54	中村誠一	62. 5. 21 ~ 63. 6. 23
54	岡本栄一	63. 6. 23 ~ 平元. 6. 23	55	廣岡宇三郎	63. 6. 23 ~ 平元. 6. 26
55	橋本和信	平元. 6. 26 ~ 2. 6. 19	56	大西富雄	平元. 6. 26 ~ 2. 6. 21
56	浅川清一	2. 6. 21 ~ 3. 4. 30	57	中村誠一	2. 6. 22 ~ 3. 4. 30
57	浅川清一	3. 5. 17 ~ 4. 6. 29	58	中西義次	3. 5. 18 ~ 4. 6. 30
58	浅川清一	4. 6. 29 ~ 5. 6. 21	59	山本清	4. 6. 30 ~ 5. 6. 22
59	小嶋高年	5. 6. 22 ~ 6. 6. 21	60	西岡憲孝	5. 6. 23 ~ 6. 6. 22
60	扇田善次	6. 6. 22 ~ 7. 4. 30	61	荻田義雄	6. 6. 22 ~ 7. 3. 31
61	中村誠一	7. 5. 16 ~ 8. 6. 19	62	北尾好章	7. 5. 17 ~ 8. 6. 20
62	中村誠一	8. 6. 20 ~ 9. 6. 20	63	米澤保	8. 6. 21 ~ 9. 6. 23
63	浅川清一	9. 6. 23 ~ 10. 6. 19	64	吉田文彦	9. 6. 24 ~ 10. 6. 23
64	浅川清一	10. 6. 23 ~ 11. 4. 30	65	矢追勇夫	10. 6. 23 ~ 11. 4. 30
65	横井健二	11. 5. 20 ~ 12. 6. 27	66	峠宏明	11. 5. 20 ~ 12. 6. 28
66	山本清	12. 6. 28 ~ 13. 6. 14	67	岡本志郎	12. 6. 28 ~ 13. 6. 15
67	山本清	13. 6. 15 ~ 14. 6. 18	68	和田晴夫	13. 6. 15 ~ 14. 6. 19
68	橋本和信	14. 6. 19 ~ 15. 4. 30	69	堀田征男	14. 6. 20 ~ 15. 4. 30
69	米澤保	15. 5. 13 ~ 16. 6. 21	70	船越義治	15. 5. 13 ~ 16. 6. 22
70	岡本志郎	16. 6. 21 ~ 17. 6. 24	71	池田慎久	16. 6. 22 ~ 17. 6. 24
71	矢追勇夫	17. 8. 19 ~ 18. 7. 3	72	山口誠	17. 8. 19 ~ 18. 7. 4
72	和田晴夫	18. 7. 4 ~ 19. 6. 11	73	森田一成	18. 7. 5 ~ 19. 6. 11
73	峠宏明	19. 6. 11 ~ 20. 6. 26	74	松田末作	19. 6. 11 ~ 20. 6. 26
74	橋本和信	20. 6. 26 ~ 21. 7. 30	75	奥田正治	20. 6. 27 ~ 21. 7. 30
75	山本清	21. 8. 17 ~ 22. 6. 22	76	土田敏朗	21. 8. 17 ~ 22. 6. 22
76	山本清	22. 6. 22 ~ 23. 6. 24	77	中西吉日出	22. 6. 23 ~ 23. 6. 27
77	上原雋	23. 6. 24 ~ 24. 6. 26	78	松村和夫	23. 6. 27 ~ 24. 6. 27
78	土田敏朗	24. 6. 27 ~ 25. 7. 30	79	山口誠	24. 6. 28 ~ 25. 7. 30
79	土田敏朗	25. 8. 19 ~ 26. 6. 24	80	高杉美根子	25. 8. 19 ~ 26. 6. 25
80	土田敏朗	26. 6. 24 ~ 27. 7. 1	81	東久保耕也	26. 6. 25 ~ 27. 7. 1
81	浅川仁	27. 7. 1 ~ 28. 6. 17	82	北良晃	27. 7. 1 ~ 28. 6. 17
82	浅川仁	28. 6. 17 ~ 29. 7. 30	83	植村佳史	28. 6. 17 ~ 29. 7. 30
83	北良晃	29. 8. 18 ~ 30. 6. 26	84	三浦教次	29. 8. 18 ~ 30. 6. 27

代	議 長	在 任 期 間	代	副 議 長	在 任 期 間
84	東久保 耕 也	30. 6. 26 ~ 令和. 6. 25	85	森 岡 弘 之	30. 6. 27 ~ 令和. 6. 26
85	森 田 一 成	令和. 6. 25 ~	86	宮 池 明	令和. 6. 26 ~

(2) 委員会等の委員長及び副委員長

ア 常任委員会

○（平成29年7月31日以降に就任したもの）

名 称	任 期	委 員 長	副 委 員 長
総 務 委 員 会	平成29. 8. 21～ 30. 6. 28	九 里 雄 二	三 橋 和 史
	30. 6. 28～令和元. 6. 27	山 口 裕 司	塚 本 勝
	令和元. 6. 27～	内 藤 智 司	山 口 裕 司
観 光 文 教 委 員 会	平成29. 8. 21～ 30. 6. 28	藤 田 幸 代	道 端 孝 治
	30. 6. 28～令和元. 6. 27	山 本 憲 宥	田 畑 日 佐 恵
	令和元. 6. 27～	伊 藤 剛	階 戸 幸 一
厚 生 消 防 委 員 会	平成29. 8. 21～ 30. 6. 28	白 川 健 太 郎	柿 本 元 気
	30. 6. 28～令和元. 6. 27	宮 池 明	山 出 哲 史
	令和元. 6. 27～	八 尾 俊 宏	白 川 健 太 郎
市 民 環 境 委 員 会	平成29. 8. 21～ 30. 6. 28	鍵 田 美 智 子	宮 池 明
	30. 6. 28～令和元. 6. 27	三 浦 教 次	松 下 幸 治
	令和元. 6. 27～	山 本 直 子	田 畑 日 佐 恵
建 設 企 業 委 員 会	平成29. 8. 21～ 30. 6. 28	太 田 晃 司	大 西 淳 文
	30. 6. 28～令和元. 6. 27	階 戸 幸 一	大 西 淳 文
	令和元. 6. 27～	九 里 雄 二	柿 本 元 気
予 算 決 算 委 員 会	平成29. 8. 21～ 30. 6. 28	三 浦 教 次	森 田 一 成
	30. 6. 28～令和元. 6. 27	森 岡 弘 之	
	30. 6. 28～ 元. 6. 25		森 田 一 成
	令和元. 6. 27～	宮 池 明	道 端 孝 治

イ 特別委員会

○議会改革推進特別委員会

任 期	委 員 長	副 委 員 長
平成31. 2. 28～令和元. 6. 26	宮 池 明	太 田 晃 司
令和元. 6. 26～	太 田 晃 司	森 岡 弘 之

○本庁舎のあり方検討特別委員会

任 期	委 員 長	副 委 員 長
令和元. 6. 27～	山 本 憲 宥	伊 藤 剛

ウ 議会運営委員会

○（平成29年7月31日以降に就任したもの）

任 期	委 員 長	副 委 員 長
平成29. 8. 21～ 30. 6. 27	森 田 一 成	宮 池 明
30. 6. 27～令和元. 6. 25	森 田 一 成	
30. 6. 27～ 元. 6. 26		藤 田 幸 代
令和元. 6. 26～	道 端 孝 治	伊 藤 剛

エ 広報広聴委員会

○（平成29年7月31日以降に就任したもの）

任 期	委 員 長	副 委 員 長
平成29. 8. 21～ 30. 6. 28	道 端 孝 治	井 上 昌 弘
30. 6. 28～令和元. 6. 27	藤 田 幸 代	横 井 雄 一
令和元. 6. 27～	横 井 雄 一	早 田 哲 朗

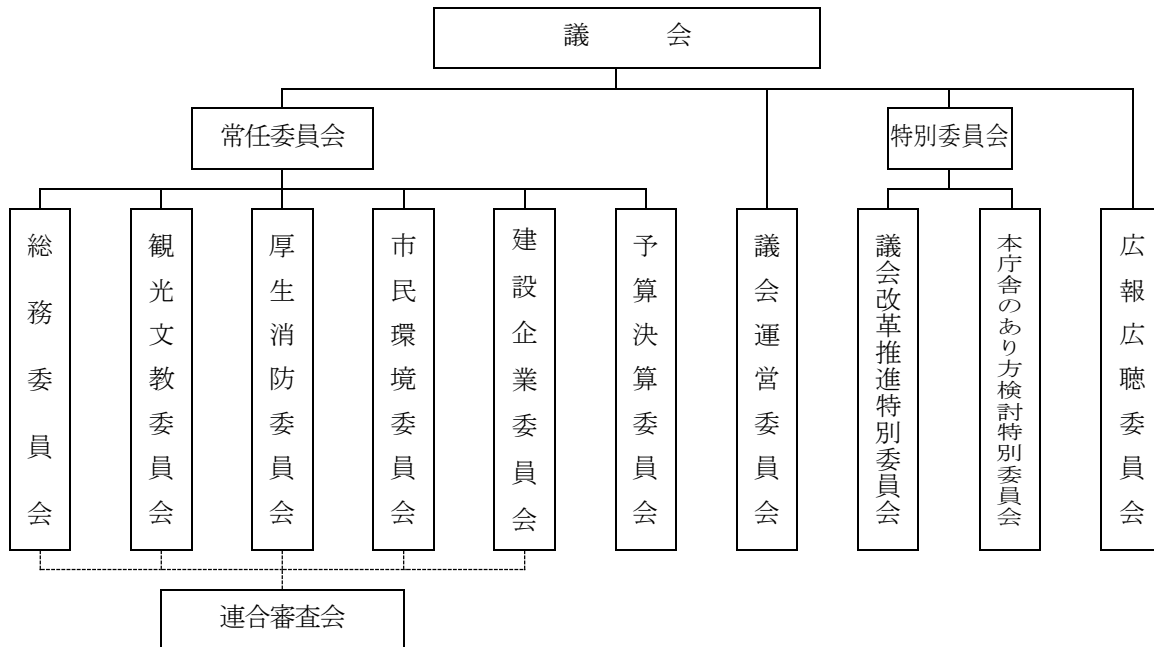
3. 議会の構成

【議会総務課、議事調査課】

(1) 議員数

条例定数 39人（平成20年12月17日条例第61号） 現員数 37人

(2) 構成



(3) 常任委員会（地方自治法第109条の規定により設置）

ア 名称、定数及び所管（奈良市議会委員会条例第2条）

名称	定数	所管
総務委員会	7人	危機管理監、総合政策部、総務部、会計課、選挙管理委員会、公平委員会及び監査委員の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項
観光文教委員会	8人	観光経済部、農業委員会及び教育委員会の所管に属する事項
厚生消防委員会	8人	福祉部、子ども未来部、健康医療部及び消防の所管に属する事項
市民環境委員会	8人	市民部及び環境部の所管に属する事項
建設企業委員会	8人	都市整備部、建設部及び企業局の所管に属する事項
予算決算委員会	38人	予算及び決算に関する事項

イ 任期 1年（奈良市議会委員会条例第3条第1項）

(4) 議会運営委員会（地方自治法第109条の規定により設置）

ア 所管

議会の運営に関する事項、議会の会議規則及び委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項について調査を行い、付議された議案、請願等を審査する。なお、調査事項については閉会中も継続して調査を行う。

イ 定数 12人（奈良市議会委員会条例第4条第2項）

ウ 任期 1年（奈良市議会委員会条例第4条第3項において準用する第3条第1項）

(5) 特別委員会（地方自治法第109条の規定により設置）

①予算決算関係について

平成24年3月までは、当初予算案及び関連議案については、3月定例会で予算特別委員会を、また決算及び関連議案については、9月定例会で決算特別委員会を設置し、定例会の会期中に審査を行うことを通例としていたが、平成24年6月定例会における委員会条例の改正により、常任委員会として予算決算委員会を設置し、平成24年9月定例会から、予算及び決算に係る議案の審査を行った。

平成27年9月以降の定例会においては、委員会における議案審査方法について検討を行うため、予算決算関係の特別委員会を試行的に設置し、審査を行っている。

なお、平成30年3月定例会及び平成30年9月定例会においては、予算決算委員会にて議案審査を行った。

○予算決算関係の特別委員会設置状況（平成27年9月定例会以降）

名称	定数	設置時期	委員長	副委員長
決算審査特別委員会	13人	平成27年9月定例会	中西 吉日出	山本 憲 宥
補正予算等特別委員会	13人	平成27年12月定例会	内藤 智 司	小川 正 一
予算審査特別委員会	15人	平成28年3月定例会	東久保 耕 也	道端 孝 治
補正予算等特別委員会	10人	平成28年6月定例会	松岡 克 彦	宮池 明
決算審査等特別委員会	13人	平成28年9月定例会	北 良 晃	今西 正 延
補正予算等特別委員会	13人	平成28年12月定例会	階戸 幸 一	土田 敏 朗
予算審査等特別委員会	15人	平成29年3月定例会	中西 吉日出	太田 晃 司
補正予算等特別委員会	10人	平成29年6月定例会	柿本 元 気	松下 幸 治
			三浦 教 次	
決算審査等特別委員会	13人	平成29年9月定例会	東久保 耕 也	伊藤 剛
補正予算等特別委員会	11人	平成29年12月定例会	宮池 明	道端 孝 治
補正予算等特別委員会	11人	平成30年6月定例会	森岡 弘 之	柿本 元 気
補正予算等特別委員会	12人	平成30年12月定例会	道端 孝 治	早田 哲 朗
予算審査等特別委員会	15人	平成31年3月定例会	横井 雄 一	九里 雄 二
補正予算等特別委員会	10人	令和元年6月定例会	伊藤 剛	八尾 俊 宏

②議会改革について

議会制度検討専門部会における議会関係条例の改正を見据えた議論の過程を踏まえ、議会による政策評価を含む議会からの政策サイクルの構築、新しい議会の条件整備等を進めるべく、議会制度全般にわたり調査・検討を行い議会改革をさらに前に進めるため、平成31年3月定例会において、12名の委員により構成される議会改革推進特別委員会を設置した。

現在までに、政務活動費の収支報告の際に提出する領収書等の証拠書類について、写しでなく原本を提出することと改める内容の政務活動費の交付に関する条例の一部改正案が提出され、可決後、平成31年4月1日から施行している。

③本庁舎のあり方について

令和元年6月定例会において本庁舎の耐震化整備事業が議論の中心となった結果、補正予算案のうち耐震化、長寿命化の予算を削減する修正案が同定例会で可決された。これを受けて、本庁舎の耐震化問題を早急に解決し、また、現地建てかえや移転建てかえを含め、本庁舎がどうあるべきなのか調査検討するため、同定例会において、10名の委員により構成される本庁舎のあり方検討特別委員会を設置した。

令和元年7月臨時会においては、本庁舎の耐震化整備事業を内容とする補正予算案の審査を行い、修正案が提出された後、可決された。

(6) 全員協議会（地方自治法第100条第12項の規定により設置）

次に掲げる事項について協議又は調整を行う。（奈良市議会会議規則第159条第1項）

- (1) 市政に係る重要な課題、災害対応等に関する事項
- (2) 理事者からの申入れによる協議事項で議会運営委員会において全員協議会での協議が
適当と決定された事項
- (3) 議会の運営に係る重要な事項

(7) 議員総会（地方自治法第100条第12項の規定により設置）

一般選挙後、最初の議会の運営について協議を行う。（奈良市議会会議規則第159条第1項）

(8) 広報広聴委員会（奈良市議会基本条例第11条第2項の規定により設置）

議会広報紙の編集発行その他の広報及び広聴に係る活動について必要な事項を協議する。

- ア 構成 各会派において推薦された議員及び会派に属さない議員から選出された議員
- イ 委員数 おおむね議員4人に1人の割合をもって議長が定める。
- ウ 現員数 10人
- エ 任期 1年（奈良市議会広報広聴委員会に関する規程第3条第3項）

(9) 幹事長会（各派代表者会）

議長の主催により、各会派代表者（3人以上の会派）が議会の会議の運営に関する事項以外で議会全般にわたる事項について協議したり報告等を行う必要が生じた場合、その都度開かれる。

（オブザーバーとして議会運営委員長が出席する。）

(10) 議会制度検討専門部会

奈良市議会基本条例第27条の規定による議会改革の継続的な取り組みを行うため、平成30年2月に幹事長会のもとに議会制度検討専門部会が設置され、協議が行われた。

【議会制度検討専門部会で合意に至り幹事長会で決定された主な事項】（平成31年2月21日時点）

○奈良市議会政務活動費について

- ・ 執行の手引の改正
- ・ 領収書等の証拠書類のインターネット公開
- ・ 会計帳簿類の共通様式の導入
- ・ 調査研究・研修に係る報告書様式の導入
- ・ 事務所費に係る携帯電話通信料の適用廃止
- ・ 政務活動費におけるガソリン代の取り扱いの見直し及び日報の導入

○その他

- ・ 請願者の意見陳述に関する運用基準の制定

(11) 内示会（全議員）

本会議の招集告示日（開会1週間前）に議会運営委員長の主催により開催し、執行機関から提出予定案件の概要説明を受ける。

4. 議会の運営

【議会総務課、議事調査課】

(1) 開催状況（平成30年中）

ア 本会議

○会議状況

	会期	会期 日数 (日)	会議 日数 (日)	会議 時間	質問者数 ※ (人)				傍 聴 者 数 (人)	
					代表質問		個人質問			合 計
					一括質問 一括答弁	一問 一答	一括質問 一括答弁	一問 一答		
3月定例会	2/28～ 3/27	28	7	20：19	5	1	18	5	29	40
6月定例会	6/11～ 6/28	18	8	18：25	4	3	9	8	24	25
9月定例会	9/3～ 9/21	19	5	16：38	5	0	14	8	27	22
12月定例会	11/29～ 12/18	20	5	15：24	4	1	13	7	25	20
合 計		85	25	71：06	18	5	54	28	105	107

※質疑並びに一般質問を行った議員数。

○議決事件（市長提出分）

議決態様	条例	予算	決算	地方自治 法第96条 第1項第4 号～第14 号	その他	報告	市長専決 処分の 報告及び 承認 (179条)	合計
原案可決	60	32		1	27			120
認 定			14					14
承 認							2	2
同 意				9	12			21
修正可決	1							1
撤 回	1	1						2
諮問のとおり 答 申					1			1
報 告						67		67
合 計	62	33	14	10	40	67	2	228

◇市長が撤回した議案

(3月定例会)

- ・議案第14号 平成30年度奈良市一般会計予算

(9月定例会)

- ・議案第94号 奈良市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について

○議決事件（議員提出分）

	議会議案	意見書	その他	合計
原案可決	2	5		7
継続審議	1			1
当選・許可			5	5
否決			1	1
合計	3	5	6	14

◇可決した議会議案

（3月定例会）

- ・議会議案第1号 奈良市議会委員会条例の一部改正について

（6月定例会）

- ・議会議案第2号 奈良市議会委員会条例の一部改正について

◇閉会中継続審査した議会議案

（12月定例会）

- ・議会議案第3号 奈良市職員の退職手当に関する条例及び奈良市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について

◇否決した動議

（3月定例会）

- ・「議案第65号 平成30年度奈良市一般会計予算」の組み替えを求める動議

イ 委員会

委員会名	開催日数（日）		会議時間	付託案件数				傍聴者数（人）	
	会期中	閉会中		議案	請願	諮問	その他		
常任委員会	総務	1	4	14：26					3
	観光文教	1	4	16：19		1			69
	厚生消防	1	4	15：04					11
	市民環境	3	4	19：34		1			75
	建設企業	1	4	15：00					3
	予算決算	15	0	54：47	94				20
	合計	22	20	135：10	94	2			181
特別委員会	補正予算等（6月）	3	0	5：25	14		1		1
	補正予算等（12月）	4	0	8：31	39	3			9
	合計	7	0	13：56	53	3	1		10
議会運営委員会	11	6	5：25						

◇委員会に提出された修正案 5件 うち、否決した修正案 3件

（予算決算委員会（3月））

- ・議案第14号 平成30年度奈良市一般会計予算に対する修正案（※森岡委員及び森田委員より提出）
- ・議案第59号 奈良市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の額並びにその支給に関する条例等の一部改正についてに対する修正案（※大西委員、林委員及び三橋委員より提出）

（予算決算委員会（9月））

- ・議案第96号 奈良市営駐車場条例の一部改正についてに対する修正案（※大西委員より提出）

ウ その他の会議

会議名	開催日数	会議時間
広報広聴委員会	20	17:08
幹事長会	11	4:29
内示会	3	3:34
全員協議会	2	2:25

(2) 請願 (平成29年7月31日以降に提出されたもの)

受理番号	件名	受理年月日	議会提出年月日	付託された委員会	意見陳述実施日	議会てん末	
						年月日	採・否
1	平城西中学校区における小学校統廃合再編計画の見直し及び右京小学校存続を求める請願書	平成29. 9. 26	平成29. 9. 28	観光文教委員会	平成31. 2. 28	平成31. 3. 20	不採択
2	幼保再編計画における右京保育園民営化計画凍結を求める請願書	29. 9. 26	29. 9. 28	厚生消防委員会		30. 12. 18	不採択
3	右京小学校の存続を求める請願書	29. 12. 1	29. 12. 14	観光文教委員会	31. 2. 28	31. 3. 20	不採択
4	平城西中学校区における施設一体型小中一貫校の早期開校を求める請願書	30. 6. 11	30. 6. 28	観光文教委員会		31. 2. 28	取り下げ
5	新斎苑用地埋設の有害産業廃棄物への安全対策が示されるまでは掘削工事に反対する請願書	30. 11. 16	30. 11. 29	市民環境委員会		30. 12. 18	不採択
6	議案第113号奈良市一般廃棄物処理手数料等の値上げに関する条例改正に反対する請願書	30. 12. 3	30. 12. 4	補正予算等特別委員会		30. 12. 18	不採択
7	議案第113号奈良市一般廃棄物処理手数料等の値上げに関する条例改正に反対する請願書	30. 12. 5	30. 12. 6	補正予算等特別委員会		30. 12. 18	不採択
8	議案第113号奈良市一般廃棄物処理手数料等の値上げに関する条例改正に反対する請願書	30. 12. 5	30. 12. 6	補正予算等特別委員会		30. 12. 18	不採択
9	議案第113号奈良市一般廃棄物処理手数料等の値上げに関する条例改正に反対する請願書	30. 12. 7	30. 12. 18	付託省略		30. 12. 18	不採択
10	連絡所開所についての請願書	31. 2. 28	31. 3. 20	市民環境委員会		令和元. 6. 10	不採択
11の1	平城西中学校区における施設一体型小中一貫校計画に伴う、右京小学校PTA保護者説明会回答の提出及び、跡地利用計画及び一次避難所計画の提出に関する請願書	令和元. 5. 30	令和元. 6. 10	総務委員会	令和元. 8. 20		
11の2	平城西中学校区における施設一体型小中一貫校計画に伴う、右京小学校PTA保護者説明会回答の提出及び、跡地利用計画及び一次避難所計画の提出に関する請願書	元. 5. 30	元. 6. 10	観光文教委員会	元. 7. 29		

※意見陳述の実施については、請願が審査される第1回目の委員会において、請願を提出するに至った
 思いや意見を述べることを定めた「請願者の意見陳述に関する運用基準」を平成31年2
 月21日から施行し、当該基準に基づき請願者の意見陳述を行っている。ただし、請願第1号及び第3
 号については、当該基準によらず、委員会での採決前に請願者の意見陳述を行った。

(3) 陳情（平成29年7月31日以降に提出されたもの）

受理 番号	件 名	受 理 年 月 日	議会提出 年 月 日
1	「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情書	平成 29. 8. 9	平成 29. 9. 7
2	地球で生き続けるための地球社会建設希望決議を、今、していただきたい陳情書	29. 8. 28	29. 9. 7
3	北朝鮮のミサイルに備えた避難訓練等の実施を求める陳情書	29. 9. 5	29. 9. 28
4	住宅宿泊事業法について条例制定を求める陳情書	29. 11. 9	29. 11. 29
5	都跡公民館佐紀分館の指定管理者の変更についての陳情書	29. 11. 14	29. 11. 29
6	奈良市心身障害者医療費助成制度の改正に反対する陳情書	29. 12. 8	29. 12. 14
7	陳情書	30. 2. 26	30. 3. 23
8	工事車両について鉢伏街道を通過させないことに関する陳情書	30. 3. 1	30. 3. 6
9	学童保育所（バンビーホーム）における長期休暇中の食事提供に関する陳情書	30. 3. 16	30. 3. 23
10	「生活保護受給」等に関する陳情書	30. 5. 7	30. 6. 11
11	平成30年9月定例会提出議案 奈良市議案第94号、奈良市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正に関する陳情書	30. 9. 5	30. 9. 6
12	受動喫煙防止対策に関する陳情書	30. 11. 5	30. 11. 29
13	全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の趣旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出することを求める請願書	31. 1. 21	31. 2. 28
14	奥山等の杉・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税（仮称）で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書	31. 2. 12	31. 2. 28
15	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情	31. 3. 28	令和 元. 6. 10
16	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情	令和 元. 5. 21	元. 6. 10
17	日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民族」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める陳情書	元. 5. 29	元. 6. 10
18	米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する意見書に関する陳情	元. 6. 3	元. 6. 27

(4) 意見書・決議（平成29年7月31日以降に議決されたもの）

件名	議決年月日	会議	てん末
道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律に基づく補助率の嵩上げ措置の継続等に関する意見書	平成 29. 12. 14	3月定例会	原案可決
LGBT（同性愛や性同一性障害）を含む性的少数者のための社会環境整備を求める意見書	30. 3. 23	3月定例会	原案可決
県立高等学校適正化実施計画（案）の議決の延期と説明を求める意見書	30. 6. 25	6月定例会	原案可決
流域下水道維持管理等市町村負担金の単価引き下げを求める意見書	30. 9. 21	9月定例会	原案可決
ヘルプマークのさらなる普及推進を求める意見書	30. 9. 21	9月定例会	原案可決
臓器移植の環境整備を求める意見書	30. 12. 18	12月定例会	原案可決
認知症施策の推進を求める意見書	31. 3. 20	3月定例会	原案可決
義援金差押禁止法の恒久化を求める意見書	31. 3. 20	3月定例会	原案可決
学童保育指導員の資格と配置基準の堅持を求める意見書	31. 3. 20	3月定例会	原案可決
現場急行支援システム（FAST）の整備を求める意見書	令和 元. 6. 24	6月定例会	原案可決
UR賃貸住宅ストックの活用を求める意見書	元. 6. 24	6月定例会	原案可決

(5) 議員の文書による質問（平成29年7月31日以降に行われたもの）

奈良市議会基本条例第21条の規定により、議員は閉会中に市長等に対し、文書で質問を行うことができる。

質問年月日	質問議員	質問事項（要旨）
平成 29. 12. 20	三橋 和史	市政運営について ①同報系防災行政無線の整備について ②一般廃棄物処理の実態について ③奈良市立登美ヶ丘中学校の西側斜面について ④国民健康保険の県単位化について
29. 12. 25	植村 佳史	危機管理行政における奈良市国民保護計画について
30. 4. 16	三橋 和史	市政運営について ①新斎苑計画地近傍に存する保安林の位置について ②奈良市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の改正の要否について
30. 7. 20	三橋 和史	市政運営について ①同報系防災行政無線の整備について ②市立右京小学校の耐震改修の必要性について ③奈良県立奈良高等学校に対する第二次避難所の指定の疑義について

30. 10. 10	植村 佳史	環境行政について ①平成30年奈良市議案第94号について ②平成29年奈良市議案第107号に係る損害賠償請求訴訟の経過について
30. 10. 12	松石 聖一	高の原駅公衆トイレの改修事案について
30. 11. 5	松下 幸治	学校におけるエアコン整備について
30. 11. 16	三橋 和史	市政運営について ①奈良県立奈良高等学校の耐震問題について ②市立中学校における進路指導等に資する情報の開示について
30. 11. 20	植村 佳史	生活保護行政について ①生活保護費に係る職員の不祥事について
31. 1. 4	三橋 和史	市政運営について ①奈良県文化会館の耐震問題について ②市立中学校における進路指導等に資する情報の開示について ③救急車及びドクターカーのETC利用について
令和 元. 5. 7	三橋 和史	市政運営について ①市役所本庁舎の耐震問題について ②管理者不明の橋について
元. 5. 23	松下 幸治	市が計画する施設一体型小中一貫校（平城西小中学校）の整備費
元. 8. 9	松下 幸治	奈良市立看護専門学校の運営について

(6) 会議中への情報通信機器の持ち込みについて

平成24年10月12日に、「会議中における情報通信機器の使用基準」を定め、平成24年10月29日から平成29年6月15日までの間に開催の本会議、委員会等において、パソコン・タブレット端末等の持ち込みを試行的に実施した。

平成29年6月15日に、適用範囲に一般傍聴者を追加し、試行期間を終了し、本格的に運用を開始した。

(7) 正副議長選挙の立候補制について

平成24年6月定例会において導入しており、公職選挙法及び地方自治法の趣旨に反しないよう、議会運営委員会で立候補予定者が示され、本会議の開会后、すぐに一旦休憩とし、休憩時間中に立候補者から所信表明を行った。

平成25年7月に執行された奈良市議会議員選挙後の平成25年8月臨時会においても同様に実施した。

平成26年6月定例会より、議場での所信表明を省略し、透明性確保のために議会運営委員会で各会派より候補者の氏名と候補者を擁立した理由を説明することとなった。

平成27年6月定例会以降の定例会においても同様に実施した。

平成29年7月に執行された奈良市議会議員選挙後の平成29年8月臨時会においては、本会議の開会后、すぐに一旦休憩とし、休憩時間中に議長選挙においては臨時議長から、副議長選挙においては議長から立候補者を紹介した。

平成30年6月定例会、令和元年6月定例会においては平成26年6月定例会と同様に実施した。

(8) 審議会等への議員参画について

審議会等への議員の参画については、平成23年度に市議会で設置された議会制度検討特別委員会において見直しについて検討を行い、平成24年9月7日付で、平成25年の議員改選後の委嘱依頼の見直しを執行機関側の責任において行うよう市長に依頼した。

その結果、平成25年改選以降、法令、条例及び規則に議員参画の定めのない審議会等の委員について委嘱はされず、また、委員委嘱に伴う報酬についても市議会議員として参画することから無報酬となった。

○現在、議員参画のある審議会等

名称	根拠法令
社会福祉審議会	社会福祉法
奈良国際文化観光都市建設審議会	都市計画法、奈良国際文化観光都市建設審議会条例
奈良市クリーンセンター建設計画策定委員会	奈良市クリーンセンター建設計画策定委員会規則

5. 議会の広報

【議会総務課、議事調査課】

(1) 奈良市議会だより

昭和60年6月から市議会の活動状況を市民に知らせるため年4回発行している。当初、変形タブロイド判4ページの体裁としていたが、掲載内容のさらなる充実等を目指して、平成24年5月1日発行の第110号からA4判に変更した。

規 格 A4判

ページ数 8ページ

印刷色 平成9年5月1日発行の第50号からカラー印刷

配布先 市内全世帯

(2) 奈良市議会ホームページ

平成14年4月から奈良市のホームページの中に市議会のページを開設し、市議会のしくみと運営、議員名簿、会議日程等を掲載するとともに、平成15年8月から本会議録を、平成19年7月から委員会記録を掲載している。

平成23年11月から、市議会ホームページに本会議の議案や委員会の報告資料等を掲載している。

(3) 本会議・委員会の放映

平成5年6月から、市役所1階市民ロビー、議会棟3階理事者控室及び市政記者室において、本会議のモニター放映を開始し、平成12年5月から委員会のモニター放映を開始した。また、西部出張所ロビーにおいては、平成18年3月から本会議、委員会の放映を開始（令和元年6月終了）した。

平成20年9月からは、市議会ホームページにおいて本会議の録画映像配信を開始した。

平成24年からは、議会のインターネット中継（2月から委員会のライブ中継と録画中継、3月から本会議のライブ中継）を開始した。

平成29年2月からは、スマートフォン、タブレット端末からも議会のインターネット中継の視聴を可能にしている。

(4) 議会報告会（奈良市議会基本条例第12条第3項の規定に基づき開催）

議会が市民の意思を議会活動に反映し、議会の説明責任を果たすために、議員全員の参加による議会報告会を開催することを、奈良市議会基本条例第12条第3項で規定している。

第1回から第4回までは平日の夕方から開催していたが、第5回目となる平成30年度は初めて土曜日の日中に開催した。

第6回については、第5回と同様に土曜日の日中に開催し、大学生を含めてワールドカフェ方式のワークショップを行い、参加者から多くの意見が寄せられた。

〈第6回議会報告会〉

開催日時 令和元年5月18日（土）午後1時30分～午後3時30分

開催場所 奈良市役所西棟（議会棟）3階 議場・大会議室

参加人数 31人（ほか30人傍聴）

開催内容

第一部 議会報告

- ・奈良市議会の概要
- ・平成31年3月定例会の概要
- ・予算審査等特別委員会の議案審査の概要

第二部 ワークショップ

- ・テーマ「みんなで考えよう！奈良市のまちづくり」

※第一部の議会報告は、議場において行った。

○参加人数の推移（第1回から第6回）

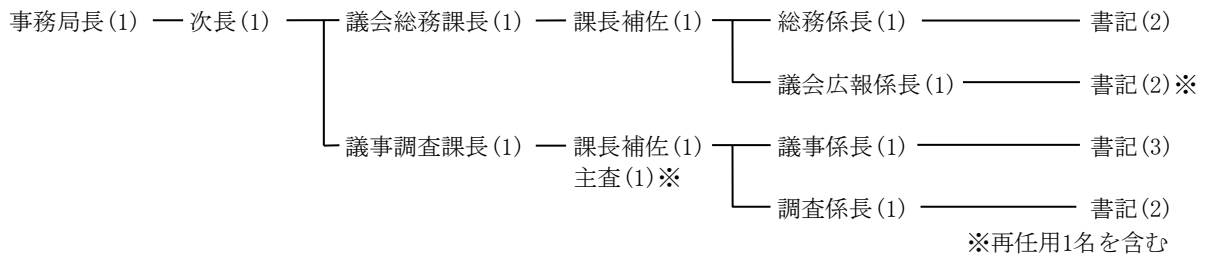
	第6回	第5回	第4回	第3回	第2回	第1回
参加人数	31人 (ほか傍聴30人)	41人	51人	70人	60人	81人

6. 議会事務局

【議会総務課、議事調査課】

(1) 構成及び人員（令和元年9月1日現在）

条例定数 20人 現員数 20人



(2) 各課の主な事務

議会総務課

- ・ 議長及び副議長の秘書事務に関すること。
- ・ 議員報酬、費用弁償及び期末手当の支給に関すること。
- ・ 事務局の予算及び決算に関すること。
- ・ 政務活動費に関すること。
- ・ 議長会及び議員共済会に関すること。
- ・ 議会の広報紙に関すること。
- ・ 情報公開及び情報提供に関すること。
- ・ 行政視察の受入れに関すること。
- ・ 他の課の所管に属しないこと。

議事調査課

- ・ 本会議に関すること。
- ・ 常任委員会、議会運営委員会、特別委員会及び委員協議会に関すること。
- ・ 議会議案、意見書、決議等に関すること。
- ・ 請願及び陳情に関すること。
- ・ 会議録及び委員会記録の作成に関すること。
- ・ 議会の先例調査に関すること。
- ・ 関係法規の調査に関すること。
- ・ 議案、請願等の調査に関すること。
- ・ 議員提出議案の立案補助に関すること。
- ・ 議会関係例規の制定及び改廃に関すること。
- ・ 議会図書室に関すること。

7. 議員の報酬等

【議会総務課】

(1) 報酬（月額）

議長 733,000円 副議長 644,000円 議員 596,000円

平成26年3月26日改正 平成26年4月1日から適用

※ただし、平成31年4月から令和2年3月までの間、上記の額から2%削減する。

(2) 期末手当

$$6月・12月支給分 \left\{ \text{報酬月額} + \left(\text{報酬月額} \times \frac{45}{100} \right) \right\} \times \frac{167.5}{100}$$

※ただし、平成31年4月から令和2年3月までの間、上記の額から2%削減する。

(3) 政務活動費（奈良市議会政務活動費の交付に関する条例により交付）

地方自治法第100条第14項から第16項までの規定に基づき、奈良市議会議員の市政に関する調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、政務活動費を交付する。

政務活動費は、各議員（会派全員の同意があれば会派）に対し、月額70,000円（会派に対して交付する場合は、月額に各月1日における所属議員数を乗じて得た額）を四半期ごとに交付する。

○政務活動費執行状況（平成30年度）

当初予算	執行額	残額	執行率
32,760,000円	23,962,230円	8,797,670円	73.15%

8. 議会の予算

【議会総務課】

平成31年度当初予算

（単位：千円）

目	節		説明
	区分	金額	
1. 議会費	(1) 報酬	268,523	議員の報酬
	(2) 給料	73,770	職員の給料
	(3) 職員手当等	165,745	議員・職員の手当
	(4) 共済費	125,804	議員・職員の共済費
	(8) 報償費	181	
	(9) 旅費	1,788	
	(10) 交際費	700	
	(11) 需用費	6,290	
	(12) 役務費	333	
	(13) 委託料	6,732	
	(14) 使用料及び賃借料	4,118	
	(19) 負担金補助及び交付金	35,133	
	合計		689,117

9. 議会図書室

【議事調査課】

昭和40年10月1日から収蔵図書を日本十進分類法により整理している。

蔵書数

(平成31年4月1日現在)

主分類	小分類	冊数	主分類	小分類	冊数
0 総記	00 総記	132	6 産業	60 産業	151
1 哲学	10 哲学	126	7 芸術	70 芸術	206
2 歴史	20 歴史	1,185	8 言語	80 言語	114
3 社会科学		2,246	9 文学		867
	30 社会科学	80		90 文学	30
	31 政治	1,010		91 詩歌	32
	32 法律	213		93 小説	356
	33 経済	183		94 随筆	38
	34 財政	247		95 日記	9
	35 統計	30		96 記録集	80
	36 社会学	325		98 作品集	322
	37 教育	115			
	38 風俗	33			
	39 国防	10			
4 自然科学	40 自然科学	73	合 計		5,542
5 技術	50 技術	442			